

第 32 回全国都市緑化あいちフェアについて

1. 統一主題 緑のある暮らしの明日を愛知から

【花を愛し、緑のチカラを知る 全国都市緑化 愛・知 フェア】

2. 基本方針

(1) 既存ストックの魅力を活用するフェア

～愛知万博からの 10 年を振り返り、未来につなぐ～

愛・地球博記念公園は、「自然の叡智」というテーマのもとに展開した様々な愛知万博の理念や成果が継承されている空間である。

これらのストックを活用し、「緑」の分野で浸透した愛知万博の成果を表現し、未来へつなぐ愛知万博を経験した愛知県らしい情報発信力のあるフェアとする。



あいちサトラボ稲刈り

(2) みどりのチカラを体感するフェア

～みどりのチカラを知り、そのチカラにワクワク、ドキドキする～

フェア来場者が、大人も子供も、新しい緑の技術、各種の展示、行催事に触れることによって「みどりのチカラ」を知り、心が楽しく、体が元気になる感覚を実感・体感できるフェアとする。



花きや緑に関する参加体験催事

(3) 協働をエンジンとするフェア

～県民が大活躍する舞台となる～

愛・地球博記念公園で活動している「公園マネジメント会議」等と連携し、各種の協働事業を展開するほか、メイン会場並びにフェアを構成する会場を、県内各地で緑化や環境改善に活躍する企業・団体・NPO・県民の参加の舞台として活用し、県民主導のフェアを実現する。



NPO 等の生産物の配布

(4) 愛知県ならではのフェア

～アイチにとことんこだわる～

モノづくり県、農業県（特に花き産業）などに代表される蓄積された愛知の力を活かし、各種業界、各種の異分野とのコラボレーション、歴史文化の活用、県産県消の推進など徹底して愛知にこだわり、フェアで展開する事業の一つ一つが魅力度の高いフェアとするとともに、フェアでの多彩な交流を生み出す。



フェンロー愛知出展作品
菊等で制作した三英傑

3. 開催期間

平成 27 年 9 月 12 日（土）～11 月 8 日（日）（58 日間）を基本とする。

※基本計画段階において、事業内容や事業費、目標入場者数等を勘案し設定する。

4. 会場構成

(1) **メイン会場** 愛・地球博記念公園（愛知県 長久手市）

(2) **サテライト会場及び協賛会場**

都市公園・駅前や沿道商店街など市町村における中心市街地の集客の見込める場所でコンテナ花壇や立体花壇などを使い、草花で華やかな装飾や催事を行い、全国都市緑化フェアに向けての期待感をかき立て、看板等を使用して緑化フェアの周知を行う。

○ サテライト会場 実施者：自治体

○ 協賛会場 実施者：企業、団体、NPO、県民

5. 入場方式

メイン会場は、無料を基本とする。（一部有料のイベントを検討）

6. 目標入場者数

フェア全体で 100 万人以上を目標とする。

※基本計画でさらに検討し、開催期間、事業内容、交通対策などを勘案し設定する。

7. 事業費

基本計画において、開催期間、事業内容、交通対策などを勘案し設定する。

8. 事業スケジュール

年度		H24	H25	H26	H27	備考
実施内容	基本構想	←	懇談会			
	大臣同意協議		同意			開催の2年前までに大臣の同意が必要
	基本計画	←	実行委員会設置			
	実施計画			←		
	実施設計			←		
	会場整備				←	
	広報宣伝・植物調達等				←	
	サテライト会場募集			←	←	

9. 実行委員会組織（予定）

(1) 会 長：愛知県知事

(2) 副 会 長：（公財）都市緑化機構理事長 名古屋市長 長久手市長 愛知県副知事

(3) 委 員：100 団体程度

(4) 名誉顧問：国土交通大臣

(5) 顧 問：国土交通省都市局長 国土交通省中部地方整備局長 国土交通省中部運輸局長

愛知県議会議員 名古屋市議会議員 長久手市議会議員 （公財）都市緑化機構会長

(6) 参 与：マスコミ各社